

併存疾患はHIV感染者の平均余命および健康度調整平均寿命（HALE）を短縮

- HALE：全体の平均余命から健康でない年数を引いた生存年数
- カナダのBritish Columbia州で実施された、併存疾患による平均余命とHALEの違いの実証を試みた研究
- この研究のサンプルは、HIV感染者9,310例およびHIV非感染者510,313例からなる。
- 20歳の時点で、HALEはHIV感染男性では約31年（標準偏差 [SD] : 0.16）、HIV感染女性では27年（SD : 0.16）であった。
- HIV非感染集団のHALEは、男性では約58年（SD : 0.02）女性では63年（SD : 0.02）
- これらの結果は調整の順番とは独立していると思われる。しかし、HIV感染者、特に女性では一般集団のHIV非感染者（対照）と比較して平均余命がはるかに短く（29.1年 [SD : 0.1] vs 65.4年 [SD : 0.1]）、健康状態が良好である期間が短い。